

重点事務事業進行管理表

年度	令和6年度	No.	8	進行管理者	危機管理担当部長
事務事業名	地域防災計画修正事業				
事業の概要	都の被害想定及び都地域防災計画が修正されたことや、国内で発生した実災害の課題等を踏まえ、地域防災計画を修正する事業				
これまでの経過	・ 業者選定を厳正かつ公正に行うことを目的として、令和6年2月に武蔵村山市地域防災計画策定支援業務委託プロポーザル審査委員会を設置 ・ 令和6年2月に公示、参加申込及び質問書の受付を開始 ・ 令和6年3月に参加申し込みのあった5事業者に対して一次審査（書類選考）を実施 ・ 令和6年4月に一次審査を通過した5事業者に対して第二次審査を実施し優先契約交渉事業者を決定				
本年度の予算措置	総事業費	5,500千円		うち一般財源	5,500千円
本年度の目標	8月までに現状に合わせた防災体制の見直し案を作成し、庁内会議及び防災会議において検討をする。その後、令和7年3月末までに武蔵村山市地域防災計画（本編）の素案を作成する。				
上半期の計画と実績	計画	・ 修正方針の検討（4月～7月中旬） ・ 現状に合わせた防災体制の見直し案の作成（7月中旬～8月） ・ 庁内会議の開催（期間中2回開催） ・ 防災会議の開催（7月）		実績	・ 修正方針の検討（4月～5月） ・ 庁内会議の開催（6月） ・ 防災会議の開催（7月） ・ 修正方針の決定（7月） ・ 修正方針に沿った課題の整理及び防災体制の見直し案の作成（8月～9月）
下半期の計画と実績	計画	上半期の内容を踏まえ、武蔵村山市地域防災計画（本編）の素案を作成（令和7年3月末まで）		実績	・ 第2回庁内会議の開催（10月） ・ 防災体制の見直しに係る各課調査（11月） ・ 防災体制の見直しに係る各課ヒアリング（12月） ・ 第3回庁内会議の開催（令和7年3月） ・ 第2回防災会議（書面）の開催 ・ 素案の決定
中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	修正方針の策定を優先し、庁内会議において検討、防災会議において承認を得た。修正方針に沿った課題の整理に着手し、現体制の見直し案等の作成を進めており、おおむね目標どおりの進捗である。 なお、目標としている令和7年3月末までに武蔵村山市地域防災計画（本編）の素案を作成できる見通しである。			

別記様式（第7条関係）

期 末 評 価	達 成 度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取 組 の 成 果	素案作成に向け、庁内検討委員会を3回、防災会議を2回実施し、現体制の見直しを行うにあたり、調査・ヒアリングを実施した。 目標として掲げていた令和7年3月中に素案の作成が完了し、令和7年度策定に向け引き続き検討・修正を行う。			
	事 業 費 の 実 績	総 事 業 費	5, 3 9 0千円	う ち 一 般 財 源	5, 3 9 0千円
	今 後 の 方 針	関係機関との調整を行い、パブリックコメントを実施し、東京都協議等を経て、令和7年度末に計画策定を行う。			

（日本産業規格A列4番）